

令和２年度

大分県地域資源活用型観光サービス開発支援事業

【 公 募 要 領 】

県内における観光消費を促し、観光産業の振興に寄与するため、自然、歴史、食など本県の魅力的な地域資源を活かした体験型のサービスを開発し、来県者への提供に取り組む事業者に対して、その取組に要する経費の一部を助成します。

[受付期間]

令和２年４月１日（水）～５月２９日（金）（１７：００必着）
（土曜日・日曜日・祝日を除く。）

※応募に当たっては、令和２年５月１５日までに当課あて事前相談を行ってください。事前相談がない場合の申請は受付できません。

[提出先・問い合わせ先]

大分県商工観光労働部観光局観光政策課 観光産業振興班
〒８７０－８５０１ 大分市大手町３丁目１番１号
TEL：０９７－５０６－２１２２
FAX：０９７－５０６－１７２９
E-mail：a14180@pref.oita.lg.jp

1 公募する事業の詳細

(1) 事業の内容

対象となる事業は、次の①、②のいずれにも該当するものとし、観光消費の促進につながる事業とします。

- ①自然、歴史、食など本県の魅力的な地域資源を活かした体験型のサービス等を提供する事業であること。
- ②収益が期待できる有料のサービスを提供し、観光消費額の向上を図る事業であること。

(2) 事業実施主体

この事業において事業実施主体は、次の①～④に掲げるものとする。

- ①県内に主たる事務所を有する中小企業者等
- ②県内に主たる事務所を有する中小企業者等で構成された団体
- ③県内に主たる事務所を有する中小企業者等を含むコンソーシアム

④その他、観光消費額の向上を促進すると知事が認める団体

(3) 中小企業

法人については、「資本金又は出資の総額」または「常時使用する従業員数」が次に該当していること。

個人については、常時使用する従業員数が次に該当していること。

業 種	資本金又は出資の総額	常時使用する従業員数
卸売業	1 億円以下	100 人以下
小売業	5,000 万円以下	50 人以下
サービス業	5,000 万円以下	100 人以下
ソフトウェア業又は情報 処理サービス業	3 億円以下	300 人以下
宿泊業（ホテル営業、旅館 営業、簡易宿所営業及び下 宿営業）	5,000 万円以下	200 人以下
製造業、その他 （上記に掲げる業種を除 く）	3 億円以下	300 人以下

(4) 補助金額

- 補助率 1 / 2 以内
- 補助上限額 1, 0 0 0 千円以内

(5) 補助対象経費

採択取組の実施にかかる次の経費が補助対象となります。

科目	補助対象経費の内容
報償費	講師謝金、調査・研究事業及び集客事業に要する謝金等
旅費	講師旅費、調査・研究事業に要する旅費等
消耗品費	事務用品、資料代、図書購入費、光熱水費、材料費、コピー代、パンフレット・ポスター等の印刷製本費、看板・横断幕等の作成経費等 ※消耗品とは単体で取得価格が2万円未満のもの
修繕料	事業実施のために必要となる改修工事費等 注) 内装・設備・施設工事費は必要最小限度とすること。
役務費	通信運搬費、広告代、手数料、保険料等
委託料	ホームページ・PR動画等作成委託、調査委託、行事運営委託等
使用料及び 賃借料	会場使用料、機器・物品の借上料、車両借上料等、事業実施のために必要となる使用料及び賃借料
工事請負費	事業実施に必要な不可欠と認められるもの
備品購入費	事業実施に必要な不可欠と認められるもの
注) 以下の経費は補助対象経費から除く	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業者の運営経費 ・土地の購入に要する経費及び補助費 	

2 応募について

- (1) 応募期間 令和2年4月1日(水)～令和2年5月29日(金)
持参、郵送とも5月29日17時00分必着
- (2) 受付方法 別添の「令和元年度大分県観光体験サービス開発支援事業実施計画認定申請書等」を**正本1部副本6部**(参考資料を添付する場合は当該資料を**7部**)を**持参または郵送(必着)**で提出してください。
- (3) 提出先・問い合わせ先
大分県商工観光労働部観光局観光政策課(大分県庁本館7階)
TEL 097-506-2122 FAX 097-506-1729
- (4) 注意事項 認定申請書等の作成に係る費用は、応募者の負担になります。
応募いただいた書類は返却しません。

3 選定方法等

- (1) 補助事業の認定
提出された書類に基づいて、外部の有識者等で構成する「大分県地域資源活用型観光サービス開発支援事業審査会」での審査結果を踏まえて、事業の実施効果が高いと見込める10件程度の事業を認定します。
必要に応じて、提出された書類の内容等について、ヒアリングや現地調査を実施する場合があります。
- (2) 認定基準
次の項目を総合的に評価します。
 - ①市場ニーズの理解度
 - ②サービスの魅力とターゲットの妥当性
 - ③PRから実施、料金回収までサービス全体の完成度及び工夫の有無
 - ④事業の収益性
 - ⑤本県の観光消費促進への貢献可能性
 - ⑥働き方改革への取組姿勢
- (3) 通知・公表
採択結果については6月下旬に申請者あて通知するほか、県ホームページで公表します。

4 採択された場合の留意点

- (1)採択された応募者(以下「事業者」といいます。)には、採択通知書を送付しますので、大分県地域資源活用型観光サービス開発支援事業費補助金交付要綱に基づき、補助金交付申請書を定めた期日までに提出していただきます。
- (2)県では、補助金交付申請書の内容審査後、事業者には補助金交付決定通知書を送付します。
(※この決定日以降でないと補助事業には着手できません)
- (3)事業者は、交付決定通知書の受理後補助事業が完了した場合は、交付要綱に基づき実績報告書を提出していただきます。
- (4)原則として、令和3年2月28日までに事業を完了してください。
- (5)実績報告書の内容審査後、事業者には補助金の額の確定通知書を送付します。ただし、事業実施に当たり補助対象経費の変更があった場合は、補助金交付決定額が減額されることがあります。

- (6)補助金は、原則として補助金の額の確定通知書を送付後にお支払いしますが、一部概算払により支払うことも可能です。
- (7)補助金交付申請書、実績報告書に添付していただく見積書、領収書等の証拠書類については、補助事業完了後5年間保管していただきます。
- (8)補助事業により改装した事務所等や取得した備品等については、一定期間はその処分が制限されます。
- (9) 採択された取組については、概要を県のホームページ等で公表するほか、先進的取り組み事例として事例発表をお願いすることがあります。
- (10)事業実施主体は、本事業の終了後においても、知事からその後の状況や成果について報告を求められた場合、県へ報告していただきます。
- (11)大分県補助金等交付規則、大分県地域資源活用型観光サービス開発支援事業費補助金交付要綱等の規程に従っていただきます。

様式第 1 号

年度大分県地域資源活用型観光サービス開発支援事業実施計画認定申請書

第 年 月 日 号

大分県知事 殿

申請者
住 所
氏 名

印

年度大分県地域資源活用型観光サービス開発支援事業実施計画について、認定されるよう大分県地域資源活用型観光サービス開発支援事業実施要領第 4 の規定により申請します。

添付書類

- (1) 事業実施計画書（様式第 2 号）
- (2) 誓約書（様式第 3 号）
- (3) 申請者が任意団体の場合は、その活動内容が確認できる書面
- (4) その他知事が必要と認める書類

事業実施計画書

事業名			
事業実施主体名			
事業実施主体の概要 資本金、主な事業、常時雇用する従業員数等を記載して下さい。	所在地	資本金	代表者名
	従業員数	名（正規	名 パート等
	主な事業	名)	
事業箇所			
実施時期			
事業の背景と目的 (これまでの経緯や市場のニーズ、今回の事業の狙いについて記載してください)			
事業の概要 (事業全体がわかるように要点を記載してください。)			
サービスの内容等 (右記1～5について具体的に記載して下さい。)	<p>1. サービスの内容について ※どのようなサービスで誰をターゲットに提供するのか分かるように記述すること（必要に応じてポンチ絵を添付）</p> <p>2. サービスの募集・受付の方法について</p> <p>3. サービスの料金設定について</p> <p>4. サービスの実施体制について</p> <p>5. 顧客とのトラブルや顧客に損害が発生した場合の対応について</p>		
事業の収益性	今回の事業の収益見込み		
	事業年度	事業規模 (顧客数、販売数など)	売上高 (単位：千円)
	年 月期		営業利益 (単位：千円)
	年 月期		
	年 月期		
	【参考】現在の事業の収益状況		
事業年度	事業規模 (顧客数、販売数など)	売上高 (単位：千円)	営業利益 (単位：千円)
年 月期			

働き方改革の取組	「おおいたワーク・ライフ・バランス推進優良企業表彰」、「くるみん認定」、「プラチナくるみん認定」、「しごと子育てサポート企業認定」など、働き方改革に寄与する取組について
----------	--

注) 記載欄が不足する場合は、適宜、記載欄を追加してください。

収支計画

収 入 (単位：円)		
項 目	予 算 額	備 考
県助成希望額		
自己資金		
計		
支 出 (単位：円)		
項 目	予 算 額	積 算 内 訳
計		

※単価のわかるもの（見積書等）を添付して下さい

※事業実施主体が任意団体の場合は、その活動内容が確認できる書面を添付すること。

誓 約 書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、県が必要な場合には、大分県警察本部に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が、大分県と行う他の契約における確認に利用することに同意します。

記

1 自己又は自己の役員等は、次の各号のいずれにも該当しません。

- (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- (2) 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
- (3) 暴力団員が役員となっている事業者
- (4) 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
- (5) 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者
- (6) 暴力団又は暴力団員に経済上の利益又は便宜を供与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者
- (8) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

2 1の(1)から(8)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

年 月 日

大分県知事 殿

[法人、団体にあつては事務所所在地]

住 所

(ふりがな)

氏 名

㊦

生年月日 (明治・大正・昭和・平成) 年 月 日(男・女)

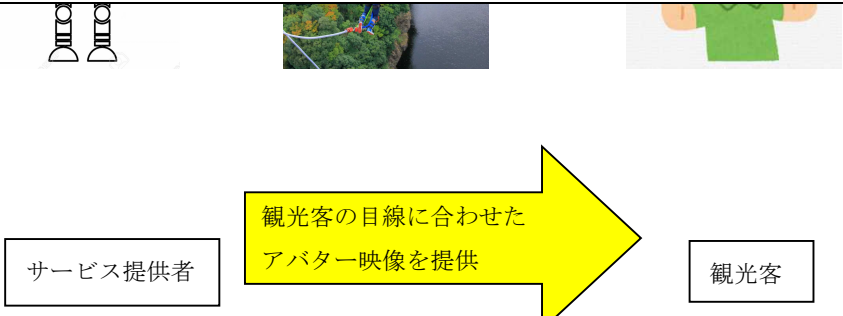
※ 県では、大分県暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。

【記載例】

様式第2号

事業実施計画書

事業名	バーチャルバンジージャンプ体験サービス創出事業
事業実施主体名	株式会社 ○○
事業実施主体の概要 資本金、主な事業、常時雇用する従業員数等を記載して下さい。	所在地 大分県大分市○○ 資本金 200万円 代表者名 代表取締役社長 ○○ ○○ 常時雇用する従業員数 50名 主な事業 デジタル動画開発、ドローンによる空撮サービス等
事業箇所	玖珠郡九重町○○
実施時期	令和元年8月～サービス提供開始
事業の背景と目的 (これまでの経緯や市場のニーズ、今回の事業の狙いについて記載してください)	<p>弊社は平成29年から約3年間、ドローンとITを繋げ世界をより良くすることを目標に、現在は3つの事業を受け持つIT企業として、デジタルコンテンツに関する商品開発、卸売流通、小売など幅広いビジネスを展開しております。</p> <p>今回の事業は、株式会社○○からの依頼を受け、大分県の有名観光施設である○○において遠隔操作ロボットアバターを活用したVRバンジージャンプ体験を行うものです。バンジージャンプの愛好者数は国内で○○人、海外では○○人(引用元:「△△報告書」)であり、国内外問わず人気のある観光コンテンツです。しかし、安全管理面や施設の構造上の問題等から、絶景ポイントを有していても、どこでも実施できるものではありません。</p> <p>また、やってみたいと思う一方で、事故のリスクもあることから、体験をあきらめる観光客も少なくありません。</p> <p>そこで、こうした問題を解決しつつ、観光客に新たな絶景スポットの楽しみ方を提供し、アバターを利用したバーチャルバンジージャンプを開始します。</p> <p>バーチャルバンジージャンプは国内ではほとんど実施されておらず、バンジージャンプに加え、新たな自然景観の楽しみ方を提案する本サービスについては、類似サービスは存在しません。</p>
事業の概要 (事業全体がわかるように要点を記載してください)	○○施設を訪れた観光客にVRビューアーを装着してもらい、高さ200mの吊り橋からのバンジージャンプの仮想体験を楽しんでもらう。
サービスの内容等 (右記1～5について記載して下さい。)	<p>1. サービスの内容について</p> <p>※どのようなサービスで誰をターゲットに提供するのか分かるように記述すること(必要に応じてポンチ絵を添付)</p> <p>○○施設を訪れる観光客の中でも特に10代～30代の若者やその家族をターゲットにする。カメラを搭載したアバターを、バンジージャンプを行った者の目線で操作し、観光客はVRビューアーでドローンから送られてくる動画を見ることで、仮想のバンジージャンプ体験を行う。</p> <p>【ポンチ絵】</p>

	 <p>サービス提供者</p> <p>観光客の目線に合わせた アバター映像を提供</p> <p>観光客</p> <p>2. サービスの募集・受付の方法について 〇〇施設の HP やアソビュー等の体験予約サイトにて募集、予約受付を行う。空きがあれば当日窓口での申し込みも可能とする。</p> <p>3. サービスの料金設定について 1名 700 円 (類似サービスの料金) ・△△タワーで VR バンジー体験：1名 700 円 ・××ランドで VR 逆バンジー体験：1名 500 円</p> <p>4. サービスの実施体制について 場所：〇〇施設 2階〇〇ルーム 人員：チケット販売 1名 体験案内 2名 アバター操作 1名 ※雨天時にも実施する</p> <p>5. 顧客とのトラブルや顧客に損害が発生した場合の対応について 〇〇保険に加入し、施設内において被る傷害を補償する。</p>																								
事業の収益性	<p>今回の事業の収益見込み</p> <table border="1" data-bbox="459 1326 1356 1556"> <thead> <tr> <th>事業年度</th> <th>事業規模 (顧客数、販売数など)</th> <th>売上高 (単位：千円)</th> <th>営業利益 (単位：千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021年6月期</td> <td>2000人×700円</td> <td>1,400</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>2022年6月期</td> <td>3000人×700円</td> <td>2,100</td> <td>1,050</td> </tr> <tr> <td>2023年6月期</td> <td>4000人×700円</td> <td>2,800</td> <td>1,400</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】現在の事業の収益状況</p> <table border="1" data-bbox="459 1624 1356 1765"> <thead> <tr> <th>事業年度</th> <th>事業規模 (顧客数、販売数など)</th> <th>売上高 (単位：千円)</th> <th>営業利益 (単位：千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019年6月期</td> <td>100万人×500円</td> <td>500,000</td> <td>250,000</td> </tr> </tbody> </table>	事業年度	事業規模 (顧客数、販売数など)	売上高 (単位：千円)	営業利益 (単位：千円)	2021年6月期	2000人×700円	1,400	700	2022年6月期	3000人×700円	2,100	1,050	2023年6月期	4000人×700円	2,800	1,400	事業年度	事業規模 (顧客数、販売数など)	売上高 (単位：千円)	営業利益 (単位：千円)	2019年6月期	100万人×500円	500,000	250,000
事業年度	事業規模 (顧客数、販売数など)	売上高 (単位：千円)	営業利益 (単位：千円)																						
2021年6月期	2000人×700円	1,400	700																						
2022年6月期	3000人×700円	2,100	1,050																						
2023年6月期	4000人×700円	2,800	1,400																						
事業年度	事業規模 (顧客数、販売数など)	売上高 (単位：千円)	営業利益 (単位：千円)																						
2019年6月期	100万人×500円	500,000	250,000																						
(4)働き方改革への取組	<p>「おおいたワーク・ライフ・バランス推進優良企業表彰」、「くるみん認定」、「プラチナくるみん認定」、「しごと子育てサポート企業認定」など、働き方改革に寄与する取組について</p>																								

注) 記載欄が不足する場合は、適宜、記載欄を追加してください。

収支計画

収 入 (単位：円)		
項 目	予 算 額	備 考
県助成希望額	760,000	
自己資金	760,000	
計	1,520,000	
支 出 (単位：円)		
項 目	予 算 額	積 算 内 訳
旅費	120,000	アバター特別操作研修会参加旅費 @60,000×2名=120,000円
消耗品費	500,000	パンフレット作成 @20×20,000部=400,000円 サービス内容紹介用看板作成 @50,000×2セット=100,000円
役員費	200,000	サービスPR ラジオCM @200,000
委託料	400,000	PR動画作成委託費 @400,000
備品購入費	300,000	アバター購入費 @300,000
計	1,520,000	

※単価のわかるもの（見積書等）を添付して下さい

※事業実施主体が任意団体の場合は、その活動内容が確認できる書面を添付すること。